

アルトの皆様

こんにちは

昨日は充実した練習時間を過ごせましたか？

最近の練習は本番に向けてより密度の濃い内容で気分も上がりますね。

では、昨日の練習日誌をお送りします。

○Sanctus

- ・ 4～6 小節 Dominus、Dus の子音の s をしっかり発音する
- ・ 9～11 小節 caeli、terra、の cae と ter は発音を丁寧にはっきりと、
gloria の glo は音の拍より先にしっかり出す
- ・ 13 小節 Hosanna in excelsis は各パート気持ちを揃えて合わせる
- ・ 16 小節「P」の Hosanna 音は弱くても響きは落とさない

○Agnus Dei

- ・ 22～25 小節 Agnus Dei、quitollis、peccata の中でアクセントが付いた言葉は少し押し出す感じで動きを出す
- ・ 59～62 小節の「P」donapacem は平和に満ちた感じで

○Gloria

- ・ 18～24 小節は頭に子音が付く言葉が多いので滑舌良くしっかり前に出る
- ・ 95～96 小節 Spiritu in gloria の Spi と glo の子音を早く準備してしっかり出る

○Credo

- ・ 19～21 小節は滑舌良く、もやっとなしないでメリハリ付けて言葉の後ろの s をはっきり発音する

○Ave Verum corpus

- ・ 3, 4, 6 小節の ve と pus はそれぞれ 2 拍しっかりのばす
- ・ 11～18 小節は少し深刻な内容になるので表情を変える
- ・ 23 小節 Iatus の tus はテナーを待つため 2 拍伸ばし、その最後に s を入れる
- ・ 27 小節 fluxit と et の t 発音をはっきり
- ・ 29 小節の休符の間に次の情景描写が変わるので、前の部分と音楽を切り離す
- ・ 38～40 小節の音程が下がらないように気を付けて

○太陽と海と季節が

※演奏会の最初の曲なので出だしをはっきりと

- ・ 28 小節たーは 3 小節目まで弱くしないでその後少しずつ p にする

○そこに空があるから

- ・ 2 小節ごーらーんは音符いっぱい伸ばしてテナーに被るように歌う
- ・ 30 小節 Ah は風が吹いているような勢いと 31 小節に繋がる意思を感じさせて

○窓

・203 小節「ひと」の「と」はテナーと半音階でぶつかる音階なので正しい音程で歌う
※場面が変わるところや、音源でカチカチと入っているところは監督の指揮を良く見る

以上です。

初めて作成したので分かりにくいところ等ありましたらお許し下さいね。

11 日は東部福祉センター2 階大会議室 14:00～16:40 で、上履きは必要ありません。

新里 ♪